

# 東京都春季水泳競技大会 追加要項

期日		入場時間	予選競技		決勝競技	
			競技開始	終了予定	競技開始	終了予定
4月20日(土)	1日目	7:15	9:00	14:50	15:00	18:20
4月21日(日)	2日目	7:15	9:00	14:45	15:00	18:20

○入場時間は両日、コーチ入場は7時15分とする。 2階東側からコーチ・選手出入口より入場  
各団体代表者1名 → それ以外の監督・顧問・コーチ → 出場選手  
上記の順で入館させる。

※ADカードを持参の上入場すること。

※天候等の状況により開場時刻および入場方法を変更する場合がある。

## 1. 競技について

- (1) 競技は、(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り、種目別、男女別に行う。
- (2) 50・100・200m種目は、予選・B決勝(小学生・中学生・高校生区分)・決勝を行う。400・800・1500m種目はタイムレース決勝とする。
- (3) 予選は、区分に関係なく行うため、各区分8名に満たない場合でも行う。
- (4) 決勝は、予選の結果上位8名が出場できる。予選で同記録により定員を超えた場合は、抽選にてB決勝、決勝進出者を決定する。抽選は、該当種目予選競技のランキング表示後15分以内に本部席にて行う。なお、15分以内に該当選手または所属責任者が現れない場合、抽選の権利を失う。棄権者が出た場合は、次点上位より順次出場権を与える。なお、B決勝は、決勝進出者を除く予選上位8名を対象とする。棄権者または決勝への繰り上げ出場者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (5) 競技は、オーバー・ザ・トップ方式で行う。次組のスタート完了まで水中待機し、スタート終了後、速やかに自レーンより退水すること。背泳ぎおよび各種目最終組は、完泳後速やかに自レーンより退水すること。ただし、競技の進行状況によって退水方法を変更する場合がある。
- (6) バックプレート、バックストロークレッジ付きのスタート台を使用。調整は各自行い、確実に固定されていることを確かめること。背泳ぎにおいてバックストロークレッジを使用しない場合は、自レーンの競技役員に申し出ること。
- (7) 800m・1500m自由形における周回板通知は、水中ラップカウンターに表示し、コールは行わない。
- (8) ゴールタッチはタッチプレートの有効面に確実にタッチすること。
- (9) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし、治療目的の場合は審判長の許可を得ること。

## 2. 招集について

- (1) 招集は、大会関係者室3(更衣室側)にて行う。本人確認のため、招集所にはADカードを持参すること。アリーナ内や招集所へ入る際にADカードを首から下げて入場すること。  
※ADカードが無い選手のアリーナ内、招集所への入場は出来ない。
- (2) 招集前に自身が出場する組・レーンを確認する。

- (3) 招集所に貴重品を持ち込まないこと。
- (4) 招集所の位置および順路は「会場図」を参照すること。

### 3. 棄権の届出

- (1) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、実施当日の8時30分までにリゾリレーションデスクに届け出るか、電子メールにて添付送信すること。※メール送信の場合の送信先:oc@tokyo-swim.org
- (2) 決勝(B決勝含む)を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、該当予選競技終了後30分以内にリゾリレーションデスクに所定の用紙に記入し、1種目につき5,000円の棄権料を添えて届け出ること。無断で棄権した場合、棄権料とは別に罰金5,000円を徴収する。

### 4. 表彰について

- (1) 本大会において、種目別順位表彰は行わない。
- (2) 世界新記録、日本新記録、東京都新記録(いずれもタイ記録含む)を樹立した場合は、新記録証の授与式を行う。

### 5. ADカードについて

- (1) ADカードは各団体にてホームページよりダウンロードし、団体の承認印を押印の上、出場選手およびチームスタッフに配布すること。(A4サイズでプリントし4分割する。モノクロでも可)
- (2) 選手ADは大会期間中選手1名につき1枚とし、必ず記名すること。
- (3) チームスタッフADは出場選手5名につき1枚追加できる。ただし、基本ADと合わせて合計5枚を上限とする。 ※参加選手12名=チームスタッフADは3枚となる
- (4) チームスタッフADは団体スタッフに限り使用できる。選手の家族や友人などの使用は禁止とする。
- (5) ADカードは記名されている選手またはチームスタッフ専用とし他者への流用は認めない。
- (6) 会場内では常時ADカードを携行すること。(首から下げること)
- (7) ADカードを収納するケースは各自用意すること。
- (8) ADカードは参加団体の責任において規定に則り発行すること。不正発行および不正使用を確認した場合は、当該団体を退場処分とする。

### 6. 控え場所について(別紙「会場図」を参照)

- (1) 控え場所は東側観覧席のみとする。指定区域外への立ち入りを禁止する。
- (2) 荷物やカードおよび紐などでの場所取り行為を禁止する。一定時間以上放置された荷物類は、忘れ物として撤去する。
- (3) 更衣室の使用は更衣のみとし、ロッカーの使用はできない。なお、荷物を放置しないこと。
- (4) サブプール側更衣室は使用できない。

### 7. プール使用について ※状況によって変更する場合がありますので、当日は競技役員の指示に従うこと。

#### (1) メインプール

- ① 水深3m、水温27.5度とする。
- ② ウォーミングアップは、競技開始15分前までとする。
- ③ ウォーミングアップ時ダッシュレーン(9レーンスタート側から、0レーンは折返し側からと

する。※状況によって、ダッシュレーン数の調整を行う。

- ④ パドル・コード類の使用は禁止する。
- ⑤ 競技中を除き、ホイッスルの使用を認める。

## (2) ダイビングプール

※大会期間中は、アップおよびダウンプールとして使用する。

- ① 水深 5 m、水温 27.5 度とする。
- ② メインプール側が男子専用、高飛び込み台側を女子専用とする。
- ③ パドル・コード類の使用は禁止する。
- ④ 飛込競技用設備には触れないこと。また突起物には十分注意すること。

## 8. 競技結果（速報）およびスタートリストについて

- (1) 会場内で競技結果の掲示は行わない。
- (2) 競技結果はプログラム番号ごとに速やかにインターネットに公開する。  
東京都水泳協会 HP ⇒ <https://tokyo-swim.org/>

## 9. YouTube の配信について

全競技 YouTube で映像配信する。(オンデマンド配信)

「かわずちゃんねる」⇒<https://www.youtube.com/channel/UCKXDgeqAtqJwupKbIJStFKQ>

## 10. その他

- (1) プールサイドは室内履きに関し限り使用を認める。
- (2) レースやウォーミングアップ時に脱衣した衣服は袋やナップザック等に入れて管理すること。
- (3) 忘れ物は、選手・コーチ側入退場口（東側スタンド2階）付近にて保管する。最終日競技終了後、破棄する場合がある。
- (4) 貴重品は各団体の責任において管理すること。
- (5) 事故、怪我等の無いよう各団体において十分注意すること。
- (6) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。
- (7) 駅、公園等での待ち合わせは、一般利用者の迷惑になることがあり、密にもなるので避けること。
- (8) アクアティクスセンター周辺の路上駐車は禁止する。また、送迎や駐車場空き待ちでの路上停車も禁止する。

## 11. 大会実行委員会

公益財団法人東京都水泳協会 競技委員会

E-mail : [kyougi@tokyo-swim.org](mailto:kyougi@tokyo-swim.org)